



うすば 薄葉
よしひろ 好弘 議員

米価下落の対応は

制度の利活用で農業の向上計る

農業振興について

薄葉 本年度産米の米価下落により町の対策として水稻種子の助成以外に、来年度に生産意欲が湧き希望の持てる農政対応について何か対策を考えているか。また町としては県農業短期大学校と農業の6次産業化への商品開発や新しい農作物の作物提案も含めて連携をとり進める考えはあるのかをお尋ね致します。

町長 米価下落により、稲作農家を支援するため、本町でも水稻用種子購入費の2分の1助成を実施するため、補正予算案を上程したところです。

これら助成以外の生産意欲を向上させる対応については、「経営所得安定対策」及び「水田活用の直接支払交付金」の活用促進を軸

に、農業経営の向上を図ってまいります。

ふるさと寄附制度（ふるさと納税）について

薄葉 現在まで年度ごとの寄附状況と件数・金額と寄附金はどのようにつかわれているか。また、来年度からふるさと納税者の方に記念品を贈る予定であるとお聞き致しましたので、寄附金の還元率の割合と記念品は特産品も含めて何を贈るのかをどこまで検討協議をしているのかをお尋ね致します。

町長 ふるさと納税の趣旨にご賛同いただいた多くの皆様から、これまで104件769万4588円のご寄附をいただき「ふるさと」思いやり基金として積立てをしております。また、寄附の申し込み時に、希望す

る活用についてもお聞きして、その意向を尊重して活用させていただいております。

また、寄附者に対する記念品については、来年度より本町の特産品等の贈呈を考えていきたいと思っています。



ふるさと産品

県の指定史跡である「鬼穴古墳」について

薄葉 大震災による修復について2年後を目途に修復する予定とお聞き致しましたが、現在までに修復されていないので、いつから実施するのか。また、鬼穴古墳の用地を購入し

公園として整備すれば、観光地にもなりますので今後の史跡公園として整備する考えが有るのかをお尋ね致します。

町長 修復については、県指定の文化財であるところから、県の判断や専門家の派遣等を待っている状況にあります。県からの回答が

あり次第、最良の方法で取り組んでいきたいと考えています。また、当古墳は、町にある貴重な文化財ですので、売却の際は、町として取得し、史跡として整備・活用してまいりたいと考えておりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



鬼穴古墳